

桜島地域における義務教育学校

2023.04.05

大西麻貴 + 百田有希 / o+h

o+h

配置について

前回2/15の住民説明会から、配置について変更しました。



- 教室棟
- 図書館・ランチルーム
- 公民館
- 職員室
- プール
- 給食室
- 体育館
- 火山学習センター
- 児童館

- 縁側
- 子どもの通学動線
- 給食の搬入動線
- 視認できる範囲

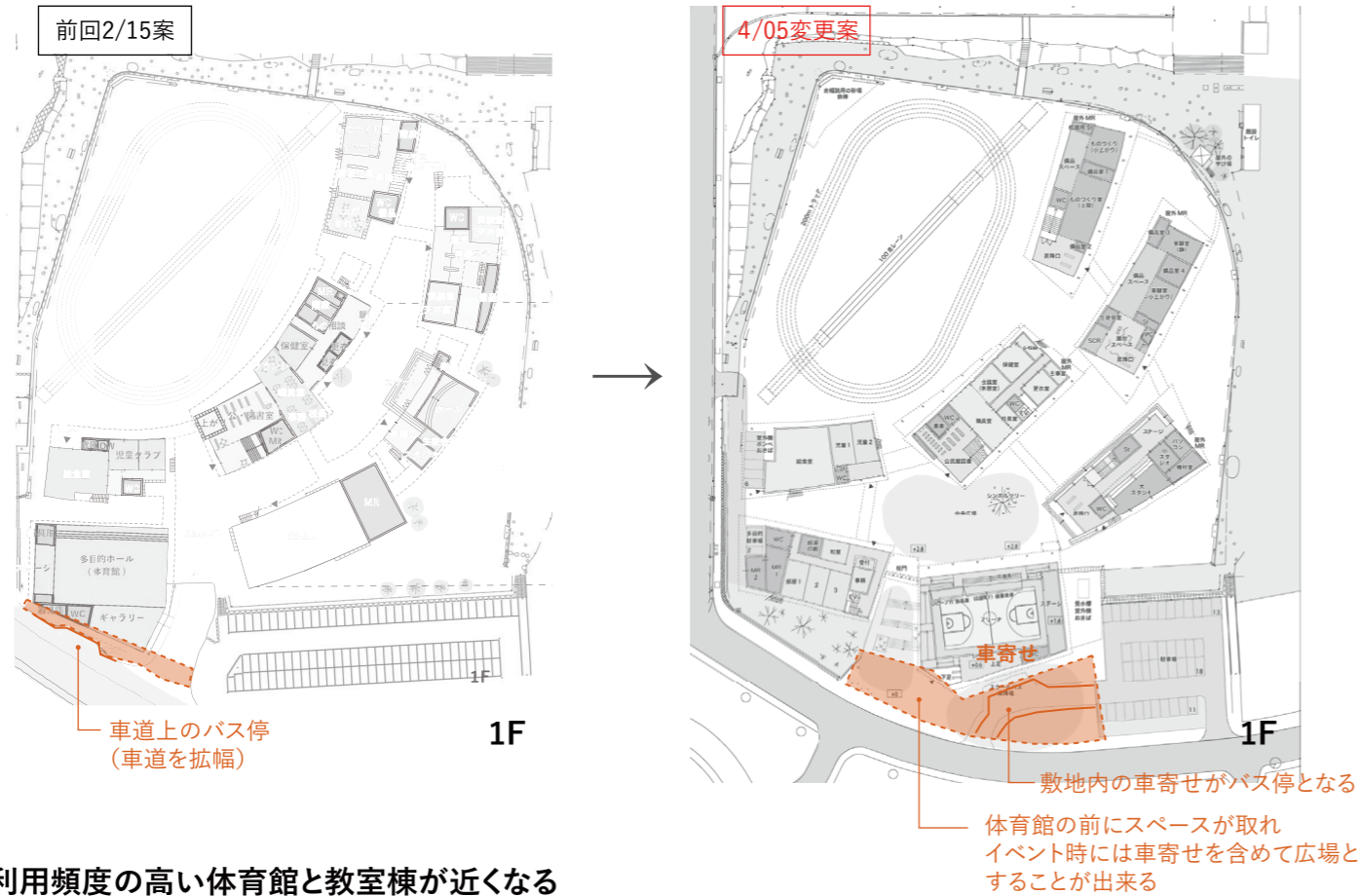
- ・体育館を駐車場側に移動することで敷地にゆとりをもたせる
- ・ランチルームを給食室に近づけ、図書館ゾーンと少し距離をとると同時に火山学習センターと連携しやすい配置に
- ・公民館を学校来訪者の見守り拠点と位置づける

①体育館と公民館・プールの位置を入れ替える

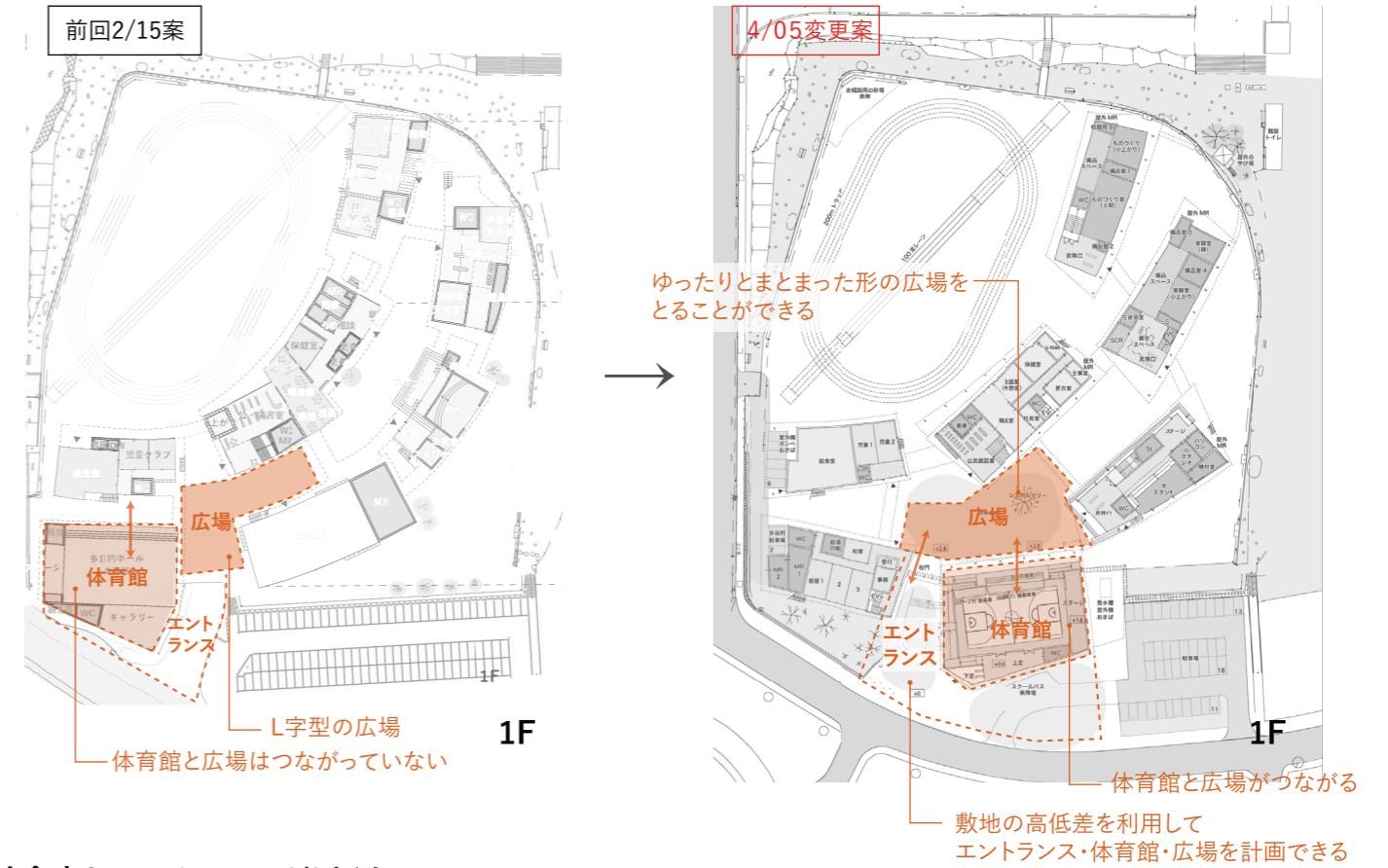
配置変更における改善点

配置を変更することで以下の点が改善されると考えます。

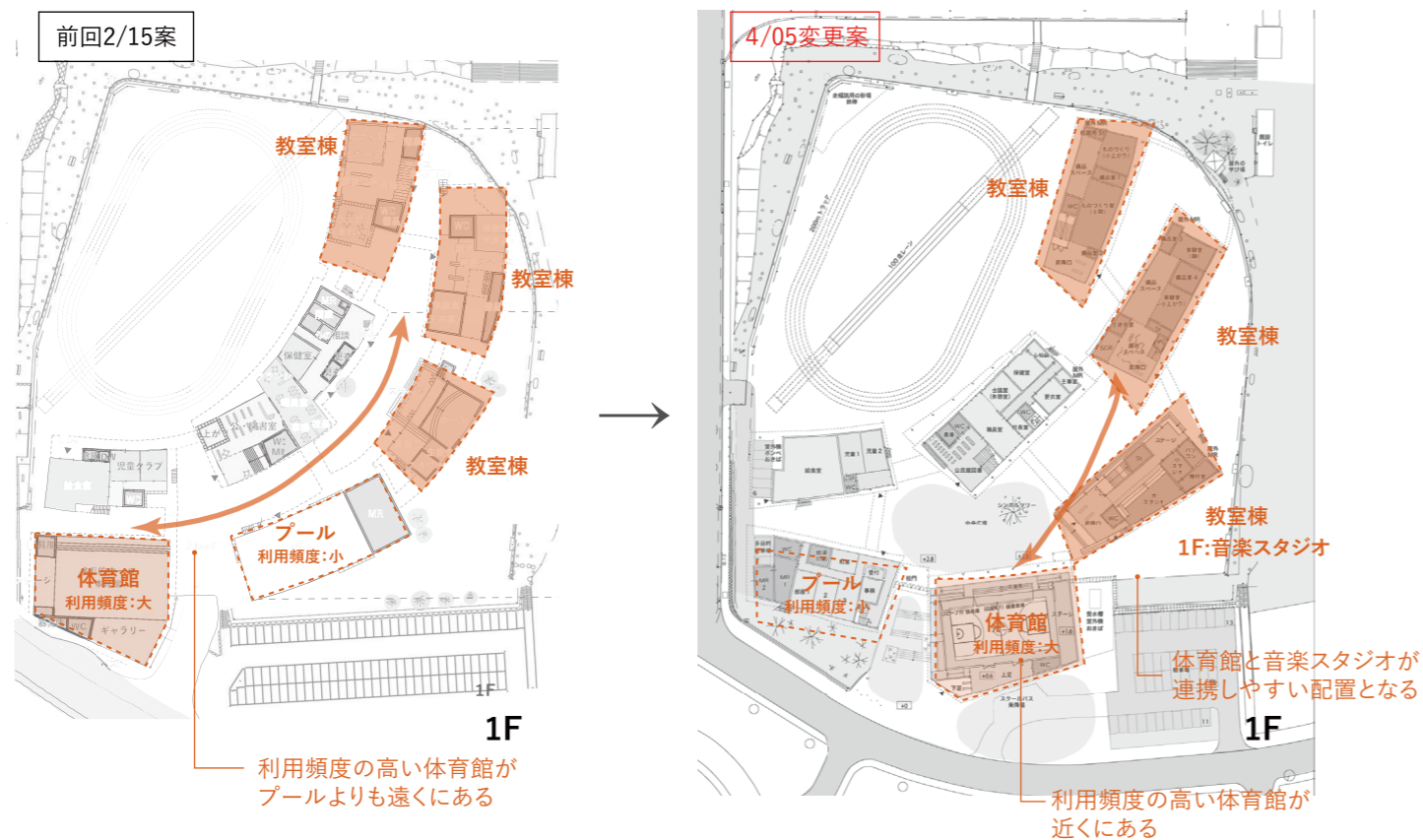
① バス停の安全性の向上+イベントスペースの創出



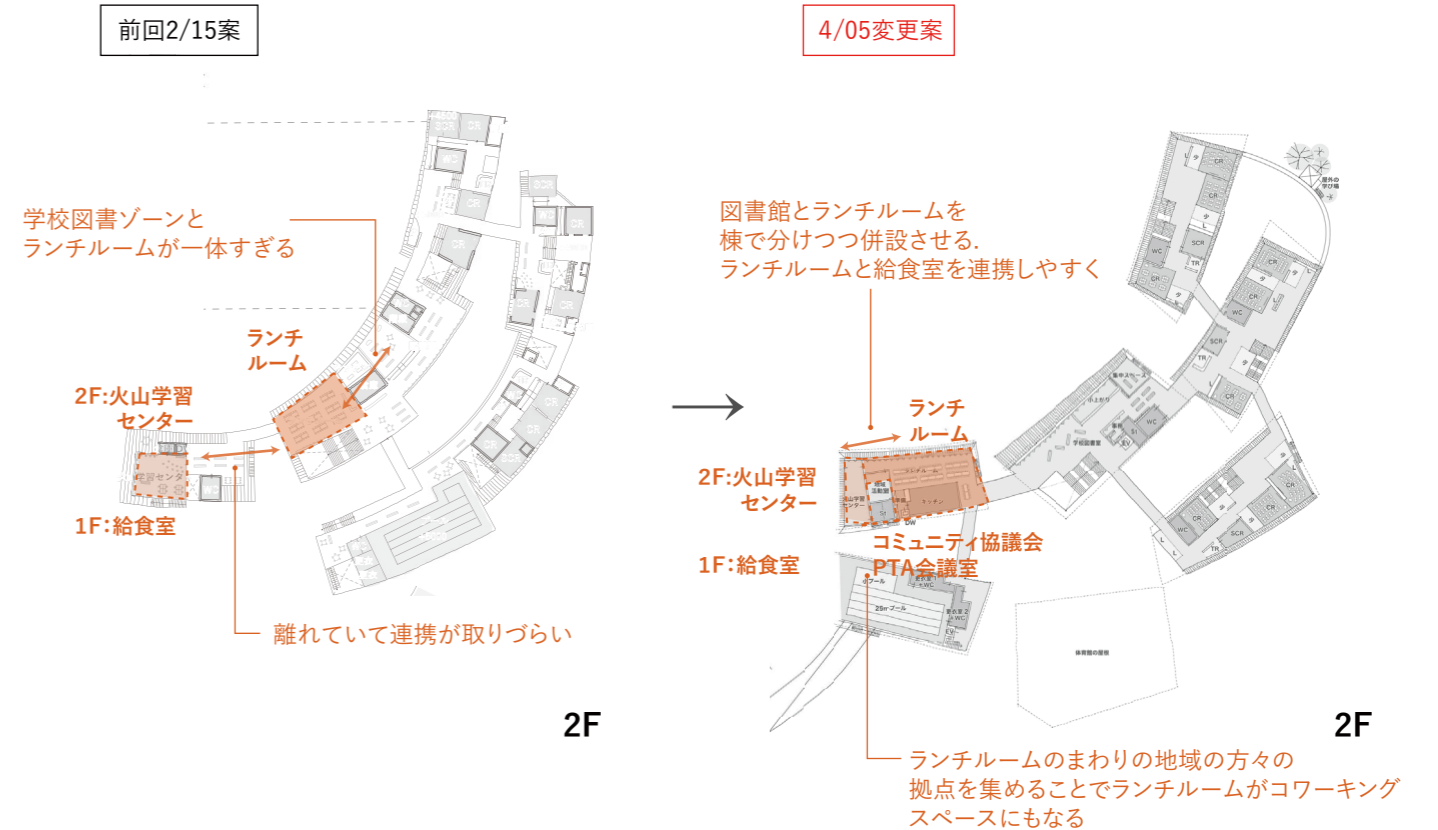
② エントランスの広場が大きくなり、体育館と連携する



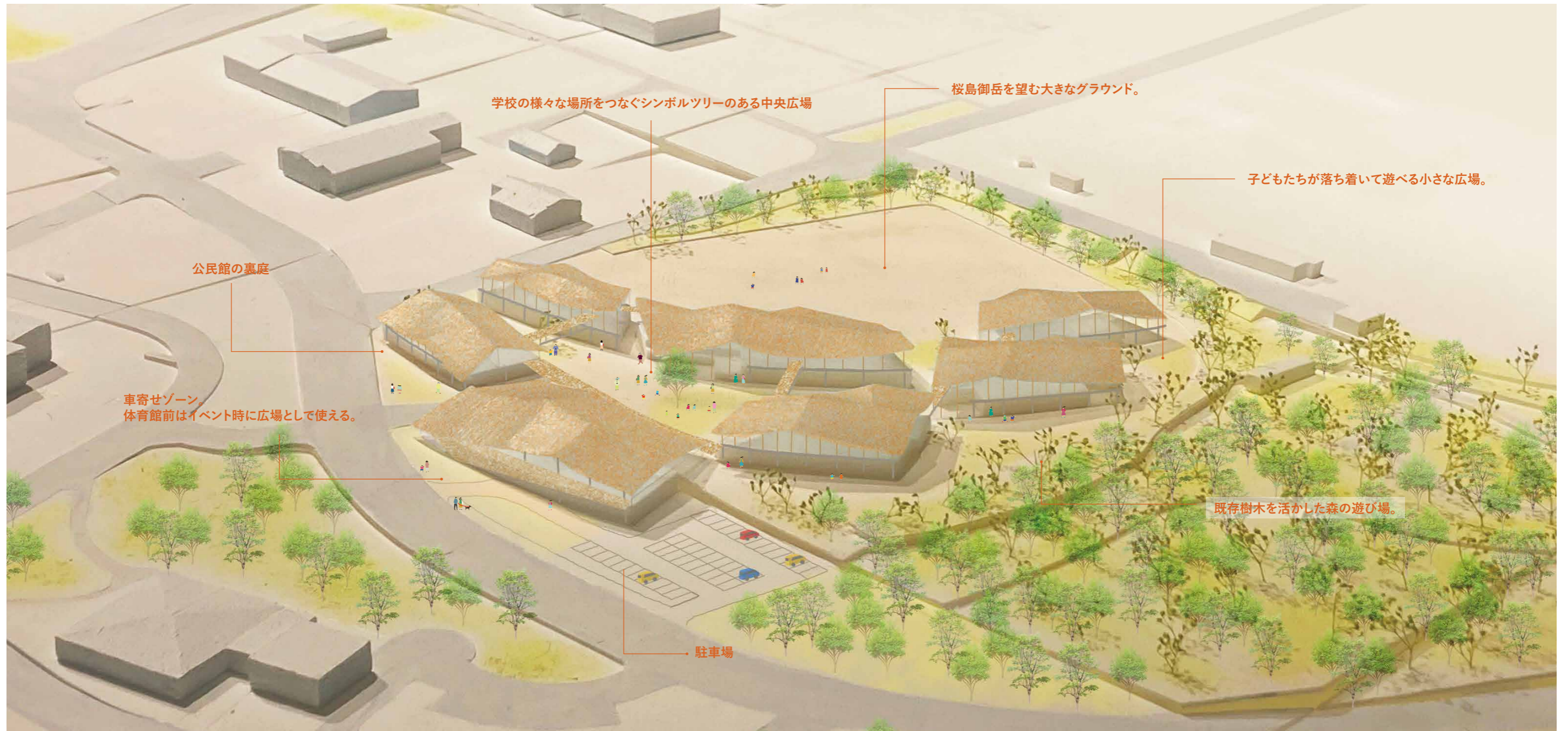
③ 利用頻度の高い体育館と教室棟が近くなる



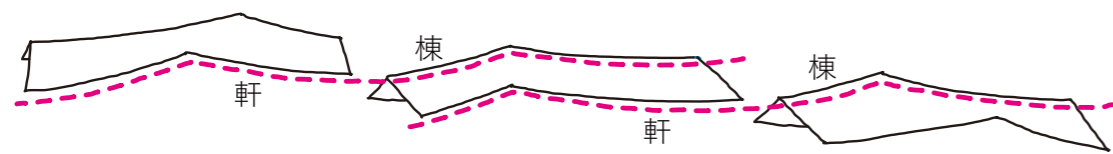
④ 給食室とランチルームが近くなる ランチルームがコワーキングスペースになる



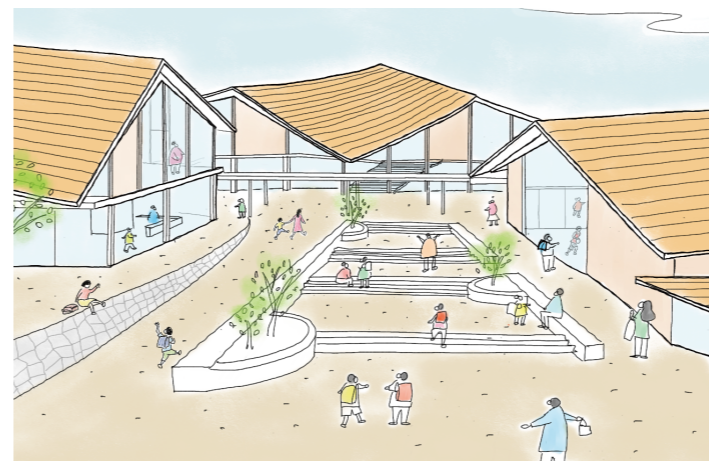
桜島御岳や錦江湾、周辺環境に対して、より自然な配置を提案します。また、大小の多様な屋外空間を作ります。



■ 屋根ダイアグラム



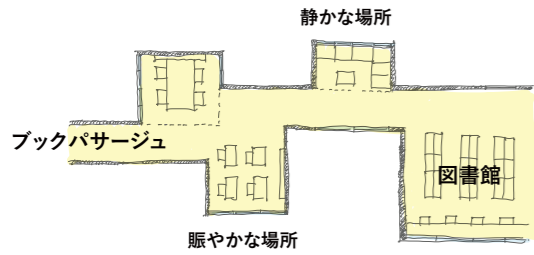
それぞれの棟の軒と棟が連続し、バラバラの棟でありながら一体的な在り方を提案します。



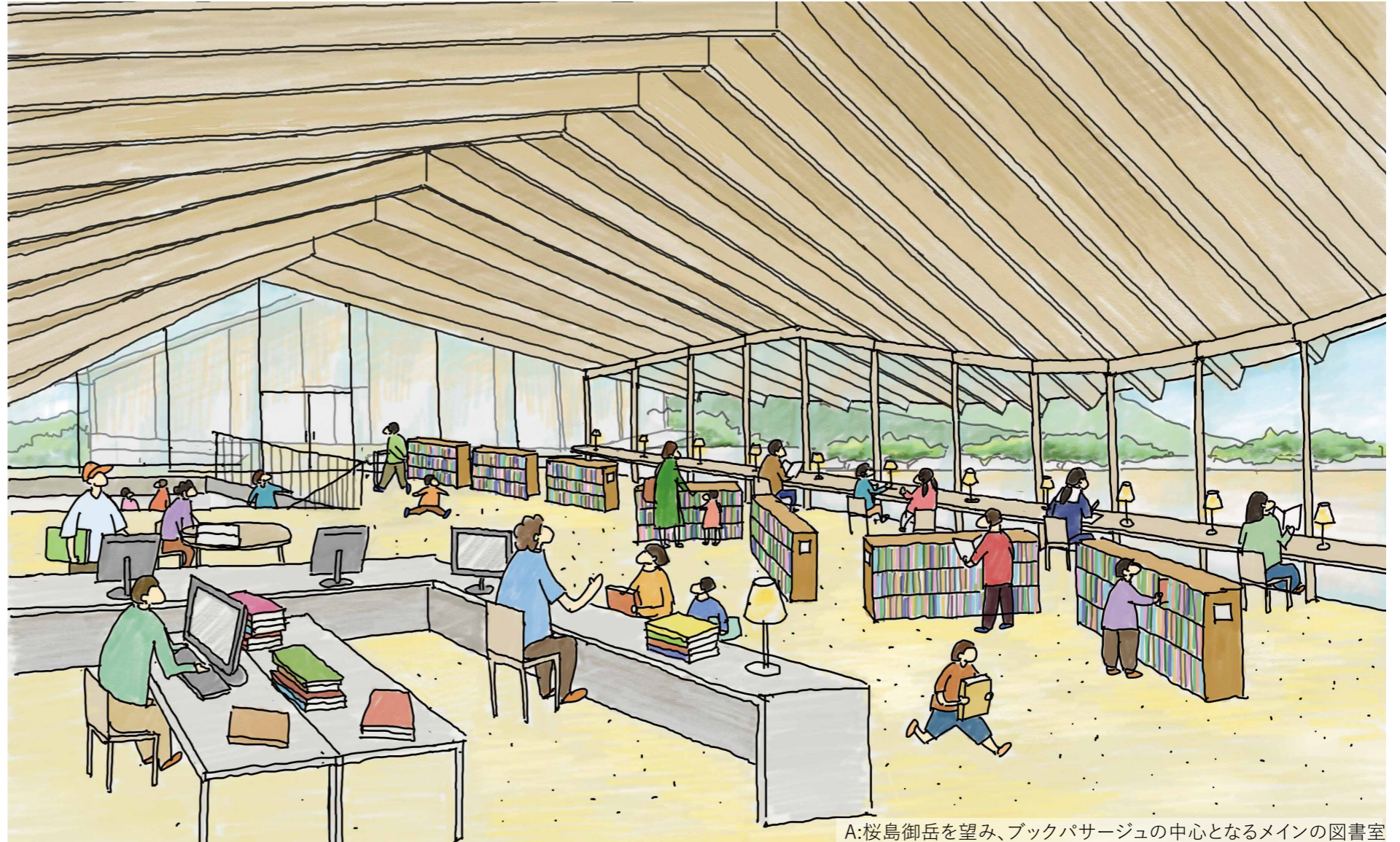
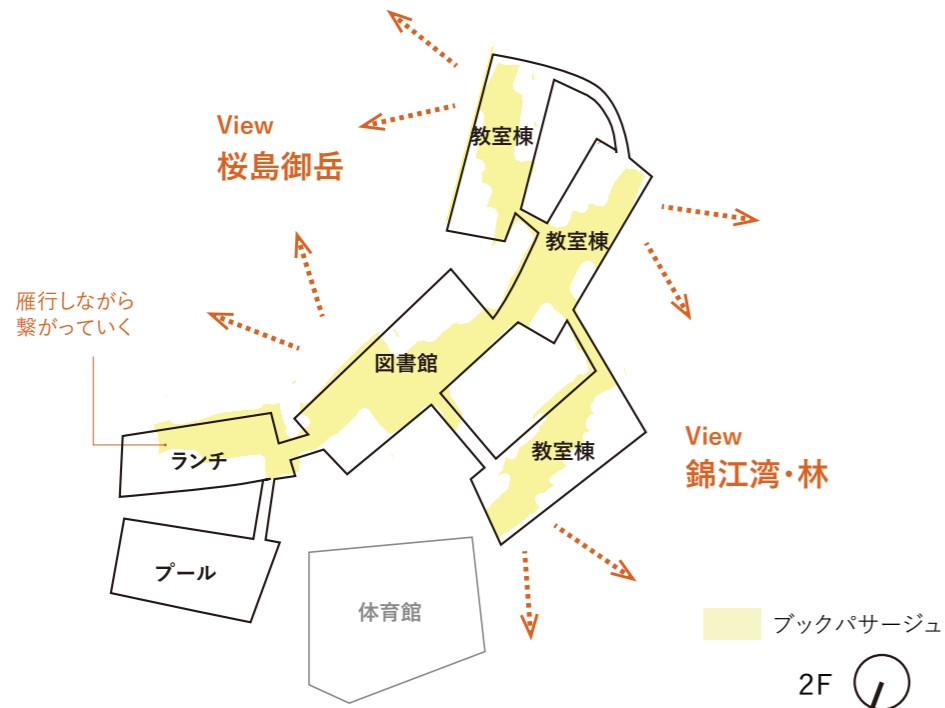
ブックパサージュが学校全体を繋ぐ

図書館から広がり各棟を結ぶ共用廊下(ブックパサージュ)が、賑やかな場所・静かな場所など学校の様々な場所をつなぐ計画とします。

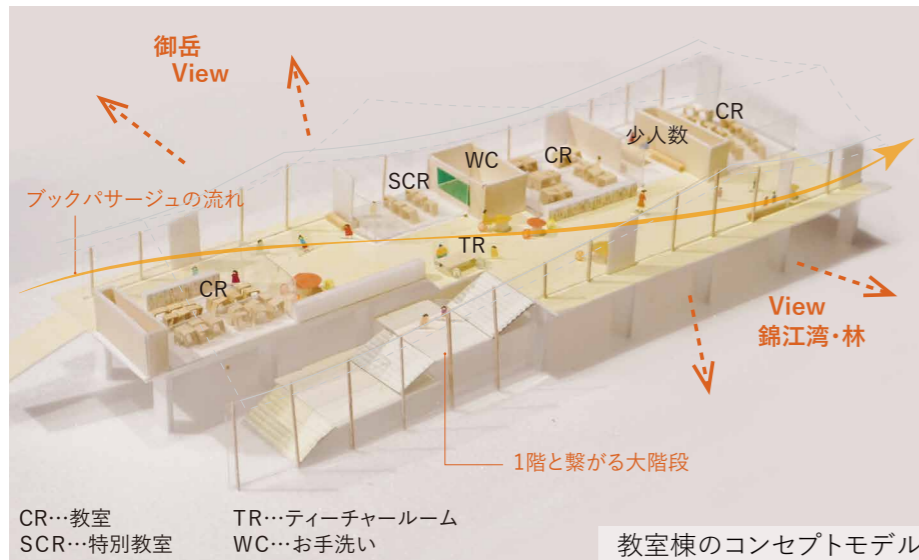
■ 学校の様々な場所を繋ぐブックパサージュ



各棟を繋ぐ共用廊下(ブックパサージュ)は、図書館を中心に本が広がり、静かな場所や賑やかな場所など、雁行しながら学校全体を繋いでいく。



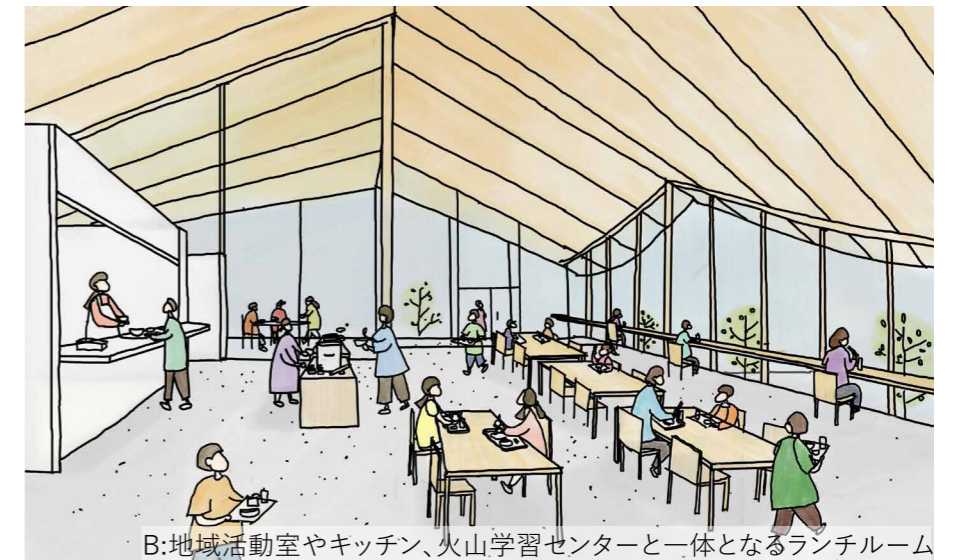
A:桜島御岳を望み、ブックパサージュの中心となるメインの図書室



教室棟のコンセプトモデル



共用部が雁行していく教室棟



B:地域活動室やキッチン、火山学習センターと一体となるランチルーム

